

第 321 回 IEC 研究会議事録

日時：2017 年 10 月 8（日）13:30-17:00

場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1003

司会：江見

書記：西本

出席：石桁，米田，高橋，加藤，工藤，広田，森際，吉田，江見，矢島，中西

欠席（届け出あり）：石川，横山，河野，中村(洲)

内容：

1. 会務（諸会連絡）

諸会・これからのもの

11 月 10 日～11 日 KOF 関西オープンソースフォーラム 大阪南港 ATC ITM 棟 10F
<https://k-of.jp/2017/>

11 月 15 日～17 日 関西教育 IT ソリューション EXPO <http://www.edix-expo.jp/>

11 月 25 日 情報コミュニケーション学会 教科情報合同研究会（IEC 研究会でワークショップ開催予定）

11 月 26 日 教科情報入試シンポジウム http://www.uarp.ist.osaka-u.ac.jp/news_171126.html#171126

12 月 2 日～3 日 第 323 回 IEC 研究会 & 忘年会 於有馬温泉

今後の IEC 研究会会場・日程について

1 月の IEC 例会→1 月 14 日はセンター試験のため，1 月 7 日か 1 月 8 日（成人の日）にするか？

→1 月 8 日に関学梅田キャンパスで行う方向で出席者間で合意→ML で審議

2 月の IEC 例会→2 月 11 日 光華女子短大（仮・調整後近日決定）

3 月の IEC 例会→3 月 11 日 関学梅田キャンパスの予定 ☆幹事会 10 時半～

4 月の IEC 例会→4 月 8 日

その他審議事項

○11 月定例会

京都情報大学院大学百万遍キャンパスにて，13 時半～16 時半まで

研究会終了後，叡山電車「きらら」出町柳 17 時 15 分発 貴船口 17 時 43 分着，少々散策後，叡山電車で出町柳駅まで戻り，駅近くの鳥貴族で懇親会

☆事前に出欠を取る（懇親会の予約のため）

○IEC 有馬会議

スケジュール等, 横山先生の ML 投稿[iec-ken_ml 5147]をもとに

12月2日

15時~17時 会議 15時会議室集合

18時~19時20分 夕食

19時30分~21時30分 夜の会議(カラオケ室, 持込自由, 夕食の途中で氷は1杯200円を仲居さんへ頼んで)

12月3日

9時~12時 会議(9時にチェックアウトして会議室へ)

現地への車便乗, 買出し等(駐車場5台までOK)は11月の例会で決める

○11月の情コミ学会教科情報合同研究会ワークショップに関して

→ワークショップ内容について, 2. 研究報告(江見先生, 矢島先生)参照

図書回覧

『何でも見てやろう』小田実, 1979, 講談社文庫

『知ってはいけない 隠された日本支配の構造』矢部宏治, 2017, 講談社現代新書

『戦後史の正体』孫崎享, 2012, 創元社

『ロボットとは何か——人の心を映す鏡』石黒浩, 2009, 講談社現代新書

『人工知能解体新書 ゼロからわかる人工知能のしくみと活用』神崎洋治, 2017, SB クリエイティブ

『機械学習入門 ボルツマン機械学習から深層学習まで』大関真之, 2016, オーム社

『学習科学ハンドブック 第二版 第3巻: 領域専門知識を学ぶ/学習科学研究を教室に持ち込む』R.K. ソーヤー編, 秋田喜代美ら訳, 2017, 北大路書房

『インストラクショナルデザインの道具箱 101』鈴木克明, 市川尚, 根本 淳子, 2016, 北大路書房

『【主体的学び】につなげる評価と学習方法—カナダで実践される ICE モデル』スー・F. ヤングら, 小野恵子訳, 2013, 東信堂

『人生を棒に振る スマホ・ネットトラブル』久保田裕, 小椋さとみ, 2014, 双葉社

『学校裏サイト』下田博次, 2008, 東洋経済新報社

『実録 高校生事件ファイル』和田慎市, 2012, 共栄書房

『ネット炎上の研究』田中辰雄, 山口真一, 2016, 勁草書房

『すぐ実践できる情報スキル 50:学校図書館を活用して育む基礎力』塩谷京子, 2016, ミネルヴァ書房

『5分でできるロジカルシンキング簡単エクササイズ—要約力アップの論理的思考トレーニング』佐藤佐敏, 2016, 学事出版

2. 研究報告

研究報告 1

江見圭司先生

「総務省 プログラミング人材育成の在り方 プログラミング言語とプログラミング的思考」

参考資料 http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu05_02000068.html

今回のワークショップでは Scratch をとりあげる (Web 版 basic という案もあった)

参考図書『小学生からはじめる わくわくプログラミング』阿部和広, 2013, 日経 BP 社
プログラミングは教えることはできるかもしれないが, 実はプログラミング的思考を教える方が難しいのではないか?

そもそもプログラミング的思考とは何か? (プログラム思考はコンピュータでプログラムできるものに限定される)

実のところ論理的思考を育成したいのではないか?

研究報告 2

矢島彰先生

「『小学校でプログラミング思考』時代に小学校教員志望学生に何をやらせるのか」

NHK 教育 Why? プログラミング

<http://www.nhk.or.jp/gijutsu/programming/>

Hour of Code <http://hourofcode.jp/>

Code.org が世界的に主唱するプログラミング教育活動 一般社団法人みんなのコードが日本国内の展開を推進

オンラインで子ども向けのプログラミング教材

各教科の内容に埋め込んだプログラミング教育の例

「じゅんばんにならぼう」小学校 2 年生国語

「俳句を作ろう」国語 選んだ季語とは関係のない 5・7 の言葉を選んで

課題 1 プログラミング的な思考/処理→どう (何を) ?

課題 2 教育用プログラミング言語は必要か

課題 3 動詞や名詞の粒度をどう考えるか

コメント

アンプラグドはどうか? アンプラグド vs ビジュアルプログラミングはどうか?

業務で使われる言語につなげたいが, 小学生は無理だろう。中学生ではやりたい。

中学校で実施することを視野に入れたら, 小学校教員もそのあたりを知る必要があるのでは

はないか。

研究報告 3

吉田典弘先生

「プログラミング教育における手順的思考力の評価」

本日の報告は CE139 および CE140 での発表, そして CE141 (発表予定) の内容をまとめたもの

一般情報教育におけるプログラミング教育で育成される能力を, 「手順的な処理 (手順的思考)」に関する問題を使用して評価できる可能性を示す

授業時実施の「テスト」成績の統計的検定

参考図書

『プログラミング教育導入の前に知っておきたい思考のアイデア』黒上晴夫, 堀田龍也, 2017, 小学館

以上